

平成25年 2 月宮崎県定例県議会

産業活性化特別委員会会議録

平成25年 3 月18日

場 所 第4委員会室

平成25年3月18日(月曜日)

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

午前10時2分開会

内村委員長 それでは、そのように決定いたします。

会議に付した案件

協議事項

1. 委員会報告書について
 2. 委員長報告(案)について
 3. その他
-

早速、協議に入らせていただきます。委員会報告書につきましては、既に、皆様の御了解をいただいているところでありますが、今週の木曜日、21日の定例会最終日に、議場にて、3つの特別委員会報告書を合冊して配付させていただきますので、御了承いただきたいと思っております。

出席委員(10人)

委員	長	内村仁子
副委員	長	横田照夫
委員		坂口博美
委員		星原透
委員		中野廣明
委員		後藤哲朗
委員		西村賢
委員		高橋透
委員		河野哲也
委員		前屋敷恵美

次に、同じく、定例会最終日の本会議で行います委員長報告(案)についてであります。

お手元に配付の委員長報告(案)をごらんください。委員会報告書を要約した形で、作成しております。この場でそれぞれごらんいただきまして、御意見等がございましたら、お願いいたします。

欠席委員(なし)

委員外議員(なし)

中野委員 1ページの3段目、「未来みやざき創造プラン」の「アクションプラン」というのが出てくるけれど、何ですかね。これは、口蹄疫のものと違うんですかね。

事務局職員出席者

政策調査課主任技師	山口大吾
政策調査課主幹	高村好幸

山口書記 御説明いたします。この「未来みやざき創造プラン」は県の総合計画になりますが、計画の中で県が具体的に取り組む重点施策等が「アクションプラン」という形で定められています。その中で、段落の2行目以降にございますが、本県経済の活性化のために、県内の生産と消費の円滑な循環を図る循環型の地域経済循環型システムの仕組みづくりを進めるということが記載されております。御質問にありました口蹄疫のものは別のものになります。

内村委員長 ただいまから産業活性化特別委員会を開会いたします。

内村委員長 ほかにありませんでしょうか。

まず、本日の委員会の日程についてですが、お手元に配付の日程(案)をごらんください。今回は、「委員会報告書」と「委員長報告(案)」について、御協議いただきたいと思っております。このように取り進めてよろしいでしょうか。

中野委員 地産地消、地産地消というけど、県内でどのくらい地産地消に取り組みられているかという数字がないんですよね。推進ってPRするだけです。それでは本当に難しいと思

うけれど。

高橋委員 学校給食では出ているようですよ。
食材のうち何割とか。

中野委員 例えば、宮崎の日本一を誇る農産物、どれくらい宮崎で消費されているかとか、大手スーパーでどのくらい売られているかとか。県民運動というが……。

内村委員長 先般、調査活動の概要というものをお配りして、これを承認いただいている中で今回のができておりますので、それでよろしいでしょうか。

ほかにありませんでしょうか。御意見もないようですので、案のとおり報告を行うこととしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

内村委員長 それでは、そのように決定いたします。

最後になりますが、協議事項(3)の「その他」でございますが、委員の皆様から何かございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

内村委員長 それでは、ないようですので、これで当委員会のすべての議事を終了したいと思います。閉会にあたりまして、私のほうから一言ごあいさつを申し上げます。

この1年間、委員長として役をいただきまして、色々と皆様に御迷惑をおかけしましたけれども、きょうでこの委員長を終わらせていただきます。どうもありがとうございました。

続きまして、横田副委員長のほうからお願いいたします。

横田副委員長 この委員会の調査の際に、昼食でお伺いした五ヶ瀬ワイナリーですね。あそこが赤字が出ているということが先日報道されました。一所懸命取り組んでおられるところに

良い成果があらわれないと、いくら声高々に提言をしてもむなしなものになるなあというふう思ったところです。この特別委員会は今年度で終わるかもしれませんが、この特別委員会の目的に沿って、これからもそれぞれの議員がいろいろな活動をしていけば、この委員会の意義もあったのではないかと思います。1年間ありがとうございました。

内村委員長 それでは、以上をもちまして、産業活性化特別委員会を終了いたします。委員の皆さんにおかれましては、1年間、大変お疲れ様でした。

午前10時9分閉会